



世界に希望を生み出そう

TAKEFU WEEKLY

Rotary



創 立/1954年(昭和29年)6月30日
 事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内
 TEL. 0778-23-5210・FAX. 0778-22-2333 E-mail:takefur@es.ttn.ne.jp

例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館
 会 長/宮本 俊 幹 事/橋本 勝利
 会報委員長/鎌谷 孝之

第3284回 例会記録 令和6年3月26日(火)

本日出席会員 30名

メイクアップ(前々回) 1名

出席率(前々回補正) 75.56%

ロータリーソング「それでこそロータリー」

 会員総数
45名

会長挨拶 第70代会長 宮本 俊



みなさまこんにちは。年度末のお忙しい中、本日も例会にご参加いただきありがとうございます。本日のプログラムは宇野会長エレクトによりますPETS (President-Elect Training Seminar=会長エレクト研修セミナー) の受講報告をお願いすることになります。宇野エレクト、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、最近のトピックスはやはり3月16日に県内開業となりました北陸新幹線となると思います。会員の中にも色々と開業イベントに参加された方や記念なので駅に行ってみよう、また、乗ってみようという方も多かったのではと思います。県主催の祝賀会が行われたマリオット・コートヤードではフクマチブロックという飲食街も開業し賑わいを見せていました。福井県は観光に訪れても昼飲みができる所がほとんどないと言われており、その課題解決の一助となるものと期待している所でもあります。各駅周辺にも本当にたくさんの方に訪れて頂いたようで大成功のうちにその日を迎えられたと感じています。

福井県にとってもこの賑わいを一過性の物で終わらせるのではなく、交流人口を拡大・継続させることが重要でありその意味で大きな展望が開けたと感じています。

来週はもう4月、世の中は新年度となりますが私もラストスパートに向けて汗をかきたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

プログラム

会長エレクト研修セミナー報告

宇野 晃成 会長エレクト



PETS と呼ばれるものに先日参加しました。

さて、PETS って一体何なのかということですが、会長をやるにあたって、覚悟しいやというのをガバナーや他の理事から叩き込まれる会という理解でよろしいでしょうか。やっぱり私だけでなく、前年にお受けになった宮本会長もそういう風に言われているので、間違いはないと思うわけでございます。

主な内容は、まず1番最初、中本ガバナーエレクトが登場されまして、国際協議会とRI会長のテーマについてお話があり、その次にご自身の地区運営方針と重点事業について話をされました。その後、千玄室さんがお話をされるのですけれども、いつものように地区大会の時とかにお話されるのは、特に多いのは特攻隊の話かなと思いましたが、いやいや、さすがに今日この日は違いまして、タイトルの通り、クラブ会長の使命と責任ということタイトルに1時間、100歳を超えた方がそのまま立ったままきっちりお話をされました。

次年度、2024～25年の国際ロータリーの会長のプロフィールとしてここに挙げました。女性の会長で、ステファニー A. アーチックという方でして、アメリカの方です。なんかいろんなことをやってはる人のようにした。

さて、この人がどないするかってところなのですが、会長のテーマは「ロータリーのマジック」ということでした。会長の話を読み上げますと、『数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを2人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを私は決して忘れません。少年の1人が私の袖を掴んでもう一度魔法を見せてと言ったのです。もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば、自分たちの人生が変わることを少年たちは知っていました。私が少しでもその力になればと知ったことで、私の人生も変わったのです。このため、このためというのは、この今そこに抜き出した部分ですが、そういう経験を元にして、私たちの年度のテーマは「ロータリーのマジック THE MAGIC OF ROTARY」ですと。誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って自分を称えるだけで、会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第ですと。このプロジェクトを終える、寄付をする、新会員を迎える、皆さんはマジックを生み出すのです。』と、自分なりにこう抜き出してきたところで、これがアーチックさんが言うてるロータリーのマジックというテーマ気になるとこ違うかなと思っております。さて、こういうことをアーチックさんは言うてるんですけど、それを受けて、中本カバナーエレクトっていうか、ガバナーはどういう方かというところをちょっとお話しいたします。中本勝さんと言われて、奈良ロータリークラブの方です。生年月日は私のちょうど10歳上、1950年2月14日生まれたそうです。最終学歴は大阪大学法学部で、職業は弁護士さんでいらっしゃると。民事が得意のようです。さて、この方は何を言うてはるかということですが、「持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動」をスローガンにあげているということでした。では、その持続可能なロータリーって言うてはるわけですけど、どないするのってところが、これ今からお話すると

ころです。

地区の運営方針にもありますが、

- ① 21世紀の世界の状況と我が国の社会の状況が劇的に変化する中で、今一度、ロータリーの原点、基本に立ち返り、我々ができること、すべきことを見つめてみましょう。
- ② 奉仕と親睦はロータリー活動の車の両輪です。親睦から生まれる信頼と友情は、奉仕活動の原動力です。そして、信頼と友情を原動力にした奉仕活動を共に行うことにより、更なる信頼と友情が生まれ、それが更なる奉仕活動へと繋がります。
- ③ ロータリーの親睦と奉仕は高潔性に貫かれていなければなりません。ロータリーの高潔性はどこから生まれるのでしょうか。それは言うまでもなく、すべてのロータリアンが職業奉仕の理念を理解し、日々それを実践しようとしているからです。
- ④ ロータリー活動は楽しくなければなりません。楽しくないと続きませんし、楽しくないと人にも勧められません。ロータリーの楽しさは何処から来るのでしょうか。人によって違いはあるでしょうが、それは参加して有意義と実感できる、知らなかったことを知ることができる、気が付かなかったことに気付かされる、多くの尊敬し得る人を知ることができるからだと思います。
- ⑤ クラブにはそれぞれ個性があります。クラブの個性を生かした会員増強に取り組みましょう。真摯に会員増強に取り組むことこそがクラブを持続可能にすることに思いを致しましょう。

サステイナブルというような言葉は使っていますが、会員をきちっと維持して、クラブの体をちゃんと保ちましょうよということかなと思っています。

ニコニコ箱・・・33,000円 累計 1,227,840円

- ・宇野会長エレクト、研修ご報告お願いいたします。
【宮本 俊】【田中大成】【橋本勝利】
【山口和弘】【谷尾準一】
- ・床に臥せていました。 【宇野晃成】
- ・遅刻しました。 【宮前貴司】
- ・いつもすみません。 【渡辺哲広】
- ・ちょっと 【西野昌美】【杉本正一】【小泉義廣】
- ・結婚記念日自祝 少しばかり 【前田武彦】
- ・宇野会長エレクトのご活躍を期待します【田中 茂】

本日(4月2日)の例会 第一例会行事 創立70周年記念行事 準備報告会	4月9日→7日 地区大会(京都)	4月16日 休会	4月23日→19日 中壱扶輪社との姉妹クラブ 締結調印式および歓迎会 18:00～ 料亭うおとめ
--	---------------------	-------------	---